

すべてのものを所有する

ジェファソンビル インディアナ州 アメリカ合衆国

1962年05月06日

1 ここに居られて本当に感謝しています。私の小さな事故を聞いた時の、あなたの祈りに感謝しています。それはただ、サタンが神の準備ができるまであなたを連れて行くことができないことを示しています。そして、私はあなた方の多くがそれがどのように…何が起こったのかと思っています。私はいつも愛されてきました…ご存知のように、私の趣味、またはリラックスするためには、釣りに行くか、射程に下りて撃つか、狩りに行くか、またはそのようなものです。そのことを喜んでいきます。私がゴルフをしていたら、女性が半分裸であるところにいたこととなります。そして、もし私が野球選手だったとしたら、あなたはそれが何であるかを知っています。しかし、私はそれが釣り、狩猟などのアウトドアであったことを嬉しく思います。

そして、私はいつもそれらのウェザービーマグナムライフルの1つを大事にしてきました。そして、もし私がそれについて何か言っていたら、誰かが私のためにそれを買ってくれたのだと思いますが、彼らがそこに入りたいお金が多すぎて、靴を履いていない宣教師を知っているので、私はそれを自分のために持っていました。そして、誰かにそれを払ってもらい、その多くのお金を取り、ライフルのお金を払うのですか？アート・ウィルソン兄弟がビリーにモデル70ウィンチャーをしばらく前に257ロバーツをくれました。ウェザービー氏は、銃を少し変えて、ウェザービー・マグナムを完全に安全なものにするための書類を提出しました。それで、ロドニー兄弟がこの教会に来ました、ロドニー・アームストロング兄弟はそれを送って、それをウェザービー・マグナムに変換させました。たまたま正しく変換されなかったのです。だから私がそれを発砲したとき、ウェザーズは…ウィンチェスター社は、彼らの銃は6900ポンドの圧力に耐えると言っています。あなたはそれがどうなるか知っています。

2 そして、私はただ銃を上げました、ウッド兄弟は私と一緒にそこに行きました、そしてそれは私の目からちょうど1インチほどでした、そのように。そして、50ヤードにわたって6900ポンドを吹いた圧力、銃身は50ヤードのラインに向かって出て行き、ボルトはこの方向に戻り、そして銃は私の手で崩壊しました。ちょうど天井と同じくらいの高さの炎、そしてそれが私が1、2秒間で知っていたすべてでした。そして、私が来たのは、こんなような感じで血が噴出して、自分は殺されたと思っていたので、ちよつとの間私はある意味捕まった感覚で手を挙げました。そして、ウッド兄弟…私は見ようとしたのですが、この目では見ることができず、まったく何も聞くことが出来ませんでした。まるで宙を舞うように感じました。そして、ウッド兄弟がターゲットに向かって弾丸がどこに当たったかを見るために出て行くのを見て、私は彼の注目をひこうとしました。それから彼はそこに着き、私たちは上に上がって行きました。そして、榴散弾のリングは目の周りをまっすぐに行きました。そして、私の顔は彼がちょうどハンバーガーを投げ入れたように見えました、そこでそれはちょうど私の顔を膨らませたのです。そして、大きな重いものが目の真上にくっついて、この洞骨と頭蓋骨の周りに丸いものを作ったのです。アデア博士(医師)がそれらを取り出してくれました。

3 数日後、もちろん翌日、ドクター彼自身が病院に居ました。彼らは私を目の専門家に送った。彼は視界のすぐ下にある約30個の榴散弾のリングが眼球の奥深くに落ち込んでいるのを見つけました。それを取り出すことは出来ません。行って、視界を逃し、このようにリングを作りました。彼は「私が知っている唯一のこと」とアデア博士に手紙を書きました、「良い主は彼のしもべを守るために彼と一緒にベンチに座っていたに違いありません。あるいはもう頭がなかったでしょう。」ウッド兄弟が見つけたであろうすべては、ここから来ただけだったでしょう、ほら。吹き返したその圧力!私はどのようにしたのかはわかりません。しかし、モデル70のライフルから出たその大きな重いボルトは、保護クラブがどこにあるかを知っていれば、鹿のペンにまでずっと戻ってきました。そして銃の一部を決して見つけられませんでした。

4 だから、それはただ何か示すために行ったに違いありません。いつか、そのことを説教をします、御心ならば、「変換は大丈夫ですが、あなたはそれを低く保つ方が良いです。それがかかる負荷があらかじめ定められていない場合、それは毎回爆発します。」そうです。ですから…オリジナルでいたほうが良いです。一部をからかっていない…[ある姉妹が会衆から話します—編集。]さて、見てください。それは…ああ、もちろん、あなたは物事がそのように言われることを想像することができました。

しかし、私が知る限り、そこには一つものはありません。もちろん、私の耳は、ご想像のとおり、このマイクが跳ね返ったときにも耳鳴りがします。それが今朝私がここにいなかった理由です。あなたは話し、あなたはそれが前後に爆発するのを聞きます。しかし、彼らは私を専門家に連れて行き、「鼓膜は腫れさえています。そして目は」と言った、「あなたはあなたが今まで持っていたのとまったく同じ視力になるでしょう。」「それは視界を離れたようです眼球の周りにリングを作り、それ自体を埋め込みました。」と言いました。「あなたは常に破片を持っているでしょう」と言いました。

「私は2歳のときから持っていました。それは別のものからです。」と私は言いました。

そこにロバーソン兄弟がそこに居ました、私は彼に電話をかけ、それについて彼に話していました。「気にしないでください」と言った、「私は2ポンドか3ポンドあります」と彼は言った。彼は戦争からのベテランです。「だからそれは痛みにはならない、私はそれをたくさん持っていた。」と

5 そして、私は少し前の主からの幻を覚えています。ここで私が話したことを覚えていますか？その朝の主のやさしさは、「どこへ行ってもどこへ行っても、何も恐れることはありません。どこへ行ってもイエス・キリストのご臨在は決して失敗しないからです。」だから彼にはできません、サタンは神が「それが終わった」と言われるまで私を殺すことはできません。分かりますか？彼はそれを試すかもしれませんが、それを成功させることは決してないでしょう。

それで、奇妙なことに、私はとにかく集会を続けていました。私はこの左目から見るのが大丈夫であることが分かり、私はとにかく集会を続けました。そして、彼ら、インディアン居留地に行っていた兄弟は、私が西海岸に戻って西海岸に上るまで、その集会を延期またはキャンセルしなければなりません。そこで、そこで集会を行います。そしてこの間、アーガンブライト兄弟が私を得て、その集会が終わったとき、私はアラスカのアンカレッジにも上がって行きました。私がとても依存していた理由…

6 皆さんの多くは、私が持っていたグリズリーベア、9フィートのグリズリーベアを撃った幻(そしてこの教会が私がそれを伝えたことを覚えています)とカリブーを覚えています。もう一つありました。ここにテープ録音したのですが、大きな巨大なヒグマを見たのです、覚えていますね。それはコディアックかもしれないし、カナダではうまくいかなかったでしょう。なぜなら彼らはそこにいないからです。しかし、それがどこであるにせよ、それはそうなるでしょう。それが主がこう仰せになるのであればなされるでしょう。そうなります。分かりますか？

そして今、私のために祈ってくれていることを感謝しています。私が怪我をしたと聞いたとき、あなた方の多くが祈っているのを知っていました。そして、ちょうど…一つの小さなグループの義人たちがそこに戻った私の娘、リベカは、この教会にここにダウチ姉妹に手紙を書いて、それについて彼女に話しました。そして彼女はその後数夜後にメダに電話をかけ、「それが役に立ったかどうかはわかりませんが、ここに集まった私たち全員が集まりました」と言いました。メソジストのミニスターそしてブラウン兄弟、彼らの親戚と彼ら全員が集まり、私のために一晩中祈りました。「神が聞いたかどうかはわかりませんが、ブラナム兄弟が多くの人のために祈ったことを知っていたので、私たちは彼のために祈るべきだと思っていました。」と言いました。それが彼が聞くタイプの祈りなのです、分かりますよね。そうです、そのような種類のものです！

7 私たちの兄弟の一人であるクレイズ兄弟、つい最近のサタンの暗渠にぶつかりました、おお、それは彼の…を完全にカットしました。彼がどのようにしてそれを生きて出てきたのかは分かりません。そして、彼は病院でそこにレイアウトしていて、メドカーフという名前の弟がニューアルバニーから入ってくると言いました、そして彼は言いました、「クレイズ兄弟、私はあなたのために祈りに行くにふさわしくありませんが、主はそれを私の心に置かれたので、私はそれをやめることが出来ませんでした。そして、ただ出てきてひざまずいて、小さな祈りを言って出て行きました。神はすぐそこでクレイズ兄弟を癒されました。分かりますか？ご覧のとおり、それはキリストのからだにおける癒しの賜物です。一人からもう一人に。

あなたは単なる信徒なので、考えないでください。つまり、あなたは他の誰と同じメンバーなので、それは、私の指はこの腕が私の腕、またはこの耳が私の耳であるのと同じなのです。分かりますか？それはただの身体の一員です。そして、私たちは皆…もし一つの肢体が悩めば、ほかの肢体もみな共に悩む。団結、なんと祝福された団結か！今私は…

8 それからその後、今、私はいくつかの集会をしました、そして主の御心ならば、私は再び幕屋で一緒に夜に少し時間を残しました。そして、もし神が望まれるならば、この次の日曜日の朝、預言者の道をここでそれからタバナクルで話したいと思います。

明日の夜、または日曜日の夜、私はここに兄弟の一人であるラッデル兄弟の福音タバナクルにいます。御心ならば、私はこのテーマ「うつぶんを晴らす」という事について話したいと思います。

そして、次の火曜日、私たちはウィスコンシンに向けて出発しなければなりません。フルゴスペルビジネスメンの地域大会があります。そこに3泊します。それは…ビリー、その都市の名前は？受け取った…[ビリーポールブラナム兄弟は「グリーンレイク」と言います。— 編集。]ウィスコンシン州グリーンレイク。[「木曜日。」]いつ？[「木曜日、金曜日、土曜日。17日～19日。」]木曜日、金曜日、土曜日。17日、18日、19日、ウ

イスコンシン州グリーンレイクでの地域大会。

9 そして、20日の日曜日は、私はシカゴの高校の講堂にいます。前回と同じ講堂です。その名前を覚えていますか？[ビリー・ポール兄弟は、「スティーブン・マザー」と言います。— 編集。]スティーブンマザー高校講堂、日曜日の午後。

その後、月曜日に私は…私は主がシカゴでのミニスター達との聖会についてその時に大会を見せてくれた場所の名前を忘れてしまいました。主題について話し合うために私と会いましたね。私は言いました、そして「主はその場所で私を示されました。」それはジョセフ・ボーズ兄弟との別れの集会で、私に会うために明日飛行機でここに来ることになっています、そして月曜日に彼の送別会です。

その後、すぐに家に帰り、そのまま出発します。サザンパインズ、サウスカロライナ、またはノースカロライナに向けて出発する時になるからです。そして、サウスカロライナ州のコロンバスに向かいます。そしてその後、西海岸のカウパレスへ。そして、グラスシティ、スポケーン、カナダ、そしてアラスカへと続きます。ですから私たちのために祈ってください、私たちは本当にあなた方の祈りが必要です。

10 そして私たちは聖書の中で、神を愛するものは全ての事がともに働いて益になると教えられています。そして私は、これ以来、そして人々の忠誠心などを見ているので信じています…誰かが言いました、「それはどのように起こり、神が何ゆえにそれをさせたのでしょうか？」私はそこに行く道で何か殺されたかもしれませんが、神が—彼はそれを迂回する何かを持っておられたのです。覚えておいてください、「神を愛するものにとってすべてのものがともに働いて益となる」聖句は決して滅びることはありません。そして、私が私の心が分かるならば、私は彼を愛しています。私—私は心から彼を愛しています。そして、それが私たちをお互いに少し近くさせます。

11 そして、今考えてみると、聞いたことのある人なら誰でも、私がどのようにして頭や肩を残したかさえ理解できず、あのすべての爆発の中に座っていたのでした。それは、これは私の近くでした。おそらくあなたの顔に2000ポンド近くの爆風だったでしょう。ほら、それはあなたをただ崩壊させるのに十分だったのです、ほら、ただそれを一掃してください。それがその重い鋼鉄製の銃を破裂させ、そのバレルを50ヤードのラインに向けて吹き飛ばした場合、そしてストックさえあれば、その銃が見えるはずでした。それはただ銃にさえ見えませんでした、それは拾い上げられた破片でした。

そして、それから、1つの欠陥さえありませんでした。生きている神を賛美しましょう！ちょうど、私はその時間に来る予定ではないという言葉がエディーから聞くのにそこに上っていくことをやめるのに十分な時間がありました。「驚くばかりの恵み、何というやさしさ、私のようなみじめなものをお救いになるとは！」そしてそれが私たちに、神が私たちと共におられること知らせを感謝することを教えてくれるようになりました。神は私たちと一緒にいて、私たちはどれほど感謝していることでしょうか！

12 さて、私は今朝、私は降りてくると思っていたと言いました、そして私が戻ったときここにおられる尊い兄弟。今日私はウッド姉妹に言いました、私はネヴィル兄弟だと思います…ビリーは私に電話してきて、「できればメッセージを聞いてください」と言った。そして、私はその金属の小さな部分がうまくいき、私の目の下に降りてきたと信じています。それは本当にひどい状態でした今はすべてなくなりました。彼らはそれを洗い流せたのでした。そして、それから彼は言いました…今夜私は来ると思っていました、そしてその尊い兄弟はおそらくそのように説教しています、私はあなたが1つの大きな礼拝を持っているときそれが何であるかを知っています、そしてあなたは本当に叫ぶので、ご存知のようにのどが焼け痛みます。それで、私はそこに行くつもりで、いくつかの聖句を選んで読みました。「コミュニオンの夜」と思いました。

私はいつもコミュニオンを取りたいです。

そして私には二人の友達がいまして、彼らはこのどこかにいます。ご存知のように私はあまりよく見えません。目にはまだベラドンナが広がっていて、ぼやけているだけです。そして、彼らはここにいます、栄光の中で私の貴重な良い兄弟であるF.F.ボスワースの友人や親戚です。ですから主はそれらの人々を祝福しました、私たちは奥の部屋で彼らのために祈っていました。

13 さて、忘れないでください、水曜日の夜は私たちの平日の祈りのミーティングです。そして、私は、ジャクソン兄弟、彼のは木曜日の夜だと思います。そして、ここにいるジュニア兄弟は…あるいは、ラデル兄弟は水曜日の夜になります。そして、ウティカのタバナクルでは水曜日です。[ネヴィル兄弟は、「木曜日の夜です。」と言います。— 編集。]木曜日の夜です。そして日曜日の朝、ここに戻って会衆への礼拝をします。

そして今、そして日曜日の夜、ラデル兄弟と一緒に行かなければなりません。水曜日の夜にできるようにするつもりでしたが、翌週には出来ないのです、日曜日の夜に入れなければなりませんでした。しかし、今、このタバナクルにいる人々は、このタバナクルにとどまっています。なぜなら、私はラデル兄弟に登るために、ただの癒しのためではなく、ただ話すために来ているからです。そして、しかし覚えておいてください、ここタバナクルでの任務にしてください。これはあなたの場所です、ほら。そして、良い時間になるのを期待しています。そして、私たちが前に行くように、皆さんは私たちのために祈ってくださいね。

14 神とコミュニオンの前に今晚我々が会えることを信頼しています。そして今、私が思うのは…私たちすべてがそのことを聞いているはずですよ?[ネヴィル兄弟が「はい」と言います。一編集。]さて、その通路を設定して…[「葬式、明日の午後。】何、兄弟?「葬式、明日の午後、2時。】葬式。[「エドモントンで。J.T.の母親。】]ああ、そうです。このこのタバナクルの兄弟伝道者の一人の葬式が…ここでちょうどきて、彼はここで私たちの一員です。彼は外に出掛け牧師と説教をします、J・T・パーネル兄弟。彼の貴重な小さな母親は先夜、腰をかがめた小さくてしかし偉大な母親でした。そして、それはケンタッキー州のエドモントンにあります。葬儀は明日です。私はあなたの多くが彼女に花を挙げられると思っていたのを知っていましたが、私たちはできませんでした。そして、教会がリースを送れる唯一の方法は、彼らはそれを電話して、郵便配達員がそれを持っていかなければなりませんでした。そして、明日、花が到着するかどうかに関係なく、でなければならぬので、花は難しくなります。しかし、私たちは確かにお悔やみを兄弟である、我々のパーネル兄弟と彼の母親を亡くしたことに共有したいと思います。私は最近同じことがありました。そして、スペンサー姉妹とここに多くの他の人達も、共感を分かち合っており、最近影と悲しみを通り抜けたばかりですから、それは間違いないと確信しています。

15 さて、祈るために、彼の臨在の中で一瞬頭を下げましょう。今、私はあなたに私のために祈って欲しいです。そして、今夜ここで見るのは難しいのです、そしてこの電灯がぼやけています。そして、そして私の目は大丈夫ですが、彼らはベラドンナをそれに入れてそれを拡張させました。あなたはそれが何であるかを知っています。そして、それは今約6日目になります、ほら、そして彼はそれがもう1週間または10日間続くかもしれないと言っていました。ですから私のために祈って下さい。そして、壁に向かってこのマイクからのリバウンドがあります、私のために祈って下さい。そして、私はあなたの手を見ることができます、また神に、祈りのリクエストがある方々はただ手を挙げて下さい。神様、祈りに答えてください。今、私たちは厳粛に集まり、頭を垂れています。

16 天のお父様、あなたは私たちが集まることを選ばれました。我々がその日が近づいているのを見て集まるのは御心です、そしてまた、定期的に、主よ、私たちがあなたに近くなるようにするために、またお互いに近くなるために、主イエスキリストの名がされた地を通して、その交わりが近くなる中で、それを可能なものとして下さいますように。

主よ、私たちは今夜とても感謝しています。私、私、私はここにいることをこれまでこれ以上感謝していませんでした、主よ。私、私はただ今、あなたにとっても感謝しています。私は、視力と聴覚を持っていることを感謝し、この地上での生活の中で福音を続けることのできることを感謝するのを表現する言葉を見つけることができません。主よ、それがどれだけ近いかを見るのが私たちがよりもっと感謝するようにさせてください。…理解の深い人が頭をかきむしって言ったら、「そんなことがどうしてあり得ようか?」と神の手以外にはほかにない!」それから、私はへりくだって頭を下げ、主よ、奇跡が私に与えられたこと、それがあなたの僕が立っていた場所の周りで行われることを見るためです。私はとても感謝しています。そして今、父よ、私はそこに歩いた後、あなたに仕える私の人生を再献身いたします。それほど人生で市に近い経験をしたことはありませんでしたそしてその後生きています。だから感謝しています。

17 そして今夜、私は今夜手を挙げてくれた一人一人祈りのリクエストを持っている、これらすべての人々のために祈ります。そして、彼らの多く、ほとんど全員が、あなたが彼らのためにしたことに対してもまた彼らの心の内で感謝を抱いています。

さて、私たちは今夜、非常に特別な機会、つまり「コミュニオン」または「主の晩餐」と呼ばれるものを取るために集まっています。コミュニオンの意味は「話したり、会話を交わしたりすること」です。そして、それが私たちが今行っていることです、主よ、私たちの主と話し、コミュニケーションをとり、話し、彼からの答えを待っています。

そして今、父よ、私たちはあなたが今夜書かれた言葉を通して私たちに会話を返して下さることを祈ります。そして、私たちの心に何かを与え、私たちの旅を安定させ、主よ、そして私たちに新しい勇気を与えてください。そして、私たちの牧師を主よ、私たちの尊い兄弟、あなたの僕、そして彼の妻と家族を祝福してください。

い。そして、執事や受託者、そして教会に来るすべての人も。神よ、私たちがあなたの近く引き寄せて下さい。詩人が言ったように、「クリスチャンの愛に私たちの心を結びつける帯を祝福されるように私たちの親族の交わりは、天のような思いとなりますように。」主よ、認めてください。世界中の他のすべての礼拝者達を祝福してください。そして今、父よ、私たちがあなたを待つ間、命のパンを割いてくださいますように。あなたの最愛の子イエス・キリストの御名によって、私たちはそれをお願いいたします。アーメン。

18 さて、多くの人々はミニスターが読む御言葉に印をつけたいと思っています。そして私は…私がウッド兄弟と姉妹と一緒に出かけた後の今日の午後…私たちはゴーベル・ロバーソン兄弟に会うために出掛けていたので、そして私たちは彼の展示室にいました。それで戻ってきて、私が思ったのは…ウッド姉妹は私たちの牧師が今朝持っていた素晴らしいメッセージを私の事を話していました。そして、私はたまたまかわいそうなのどに痛みのある小さな人について考えていました、そして私もそうですが、私はこれを一緒に共有できると思ったのです。もし彼が私に話すように頼まれたならばと、そして、私は話したいことを書きたいいくつかのメモを書きました。

19 まず、第二コリント6:7から10を開きましょう。第1コリント人への手紙、第6章、第7節と第10章を含む。そして、その後、創世記14:18から19。そしてそこから主の御心ならば、その内容をテキストとして引き出していきましょう。そして今、私は第1コリント人への手紙あるいは第2コリント人への手紙、まず第2コリント6:7から10を読みます。

真理の言葉と神の力とにより、左右に持っている義の武器により、

ほめられても、そしられても、悪評を受けても、好評を博しても、神の僕として自分をあらわしている。わたしたちは、人を惑わしているようであるが、しかも真実であり、

人に知られていないようであるが、認められ、死にかかっているようであるが、見よ、生きており、懲らしめられているようであるが、殺されず、

悲しんでいるようであるが、常に喜んでおり、貧しいようであるが、多くの人を富ませ、何も持たないようであるが、すべての物を持っている。

創世記14章18節と19章。

その時、サレムの王メルキゼデクはパンとぶどう酒とを持ってきた。彼はいと高き神の祭司である。

彼はアブラハムを祝福して言った、「願わくは天地の主なるいと高き神が、アブラハムを祝福されるように。」

20 そして私がそれをテキストと呼ぶなら、私はその主題について話したいと思います、…すべてのものを持っている方。ここでのコリント人への手紙のように、私たちは…それは私たちは何も持っていないようであるけれどもすべてのものを持っていると言いました。全てのものを持っているから。さて、私はそれが好きです。さて、私たちは創世記の、天と地の両方の所有者であったメルキセデクと呼ばれるこの偉大な人に会うアブラハムについて読みました。そして、彼はすべてのものの所有者であり、天と地の所有者であり、それはすべてのものを持っている方でした。

21 今、私たちはアブラハムの物語と何が起こったかを知っています。彼は任務の場所に召されていました。彼は自身の地、カルデア人の地、そして彼が彼の父と彼の人々と一緒にそこにいたウルの街から呼び出されていました。そしてそれは、おそらく豊かな肥沃な土地であるシナル渓谷にあります。そして、私たちが理解しているように、アブラハムは世の目では特別な人物ではありませんでした。言い換えれば、彼は王でも君主でも有能者と言われるものでもありませんでした。彼はただの男でした。そして、彼は彼の異母姉妹であるサラと結婚しており、おそらく彼女が若いときに彼女と結婚していました。そして神は75歳で彼を奉仕の人生に召されました、そしてそれは彼の助け手(妻)も含んでいました。

22 そして、ここから始められます。私は、神が人に仕えるように呼ばれるとき、もし彼が既婚の人であり、助け手(妻)がいれば、彼は彼と一緒に妻を呼ぶと信じています。なぜならば彼らは二人で一人だからです。そして、どこでも、私たちは後に、神がおそらく彼女が御使いのメッセージを疑ったときにサラが殺された可能性があることを発見しました。25年後に彼らはその時代の榎の木の下に座っていました、アブラハムに彼女は母親になるだろうと言いました、そしてサラは彼女自身の中で笑って言った、「どのようにして、私は年寄り

なのに？」と彼女はもうすぐ90歳、彼女の夫は100歳。彼の…彼女の子宮は何年もの間乾ききっており、彼の体は死んだのと同じくらいの状態でした。それなら、彼女はどのようにして夫と再び喜びを持つことができたのでしょうか？そして彼女は自分に笑いました。

そして、その御使いは背をテントに向けて、「サラはなぜ笑ったのですか？」と言いました。

そして彼女はそれを否定しました。さて、それは彼の顔に神が「間違っている」と言っていることになるのです。分かりますか？そして、それは彼女の命を奪うことになり得ました、しかし神はサラを奪うことができませんでした、なぜなら彼女はアブラハムの一部だったからです。分かりますね？そして彼女は彼との契約にあったので、彼女は彼と一緒にいかなければなりません。ですから、彼はアブラハムを連れて行くことはできませんでした…あるいは、アブラハムの一部を取らなければ、サラを取ることはできませんでした。これらの二人は一人だからです。

23 今日私たちの美しいタイプ、私たちが罪を犯したとき、ふさわしくなく、死に値するものですが、神は私たちを殺すことはできません。我々はキリストの一部だからです。分かりますか？私たちはキリストと一致しているので、それが私たちの恵みです。キリストとの一致、それは美しい考えではありませんか？ですから、私たちの罪は、私たちがそれらを行うとき、神が私たちの命を取られるので、「彼らは間違っている」とすぐに告白するべきです。しかし、血(イエスの)が私たちの代わりに答えます、そして神はその血を超えることはできません。分かりますか？彼はそれをしないと約束しているから、できないのです。ですから、彼は彼ご自身の約束を破ることはできません。分かりますか？ですから、神はご自身を裁かれました。ほら、彼は約束を破ることはできません。そして彼はその血を通して、永遠のいのちがあると信じていた者にはだれにもそれを約束しました、そして彼はその約束を破ることはできません。

24 それで、アブラハムは従順で彼の家を去り、彼の地を去り、そしてすべての彼の地上の位置、所有物から離れて、見知らぬ土地に旅して滞在していたことが分かります。教会の一種。私たちはキリストに従うために、この世にあるすべてのものを捨てるように求められています。

さて、私たちは毎年、アブラハムがフォローしていることが分かります。そして彼は彼の父親である彼と一緒にいくつかの部分を取り、そして彼はすぐに死にました。そして彼は甥であるロトを連れて行き、ロトは議論のために自分自身を切り離し、ソドムに住むために降りましたが、それでも彼はアブラハムの一部でした。そして神はその地とその地にあるすべてのものをアブラハムに与え、彼はそのすべてを相続しました。神は言われました、「東、西、北、そして南を見てください、そしてそれはすべてあなたとあなたの後のあなたの子孫に属しています。すべてあなたのものです！」

25 さて、ある日、アブラハムはそれを一種の荒々しいものを持っていました、そして、ロトはそれを簡単にして、罪の中を歩いていました。それはどれほど簡単で、罪がどれほど心地よく見えるか、そしてそれがどれほど罪のないように見えるかです。さて、ロトがこれを言ったら、「私が信じている限り！私は神を信じているのです、なぜこのソドムに行けないのですか、そしてそれで大丈夫です。私は信者です。」しかし、それは大丈夫ではありませんでした。

ほら、神が、彼がアブラハムを呼んだとき、彼は彼をすべてから分離するように呼ばれました。そして、それが私たちがしなければならないことです。神は私たちを罪から完全に離れるように呼ばれています、「罪から離れて、罪を犯さないでください！」それを避けなさい、まさに悪の姿。それから完全に絶滅した分離！それから距離を置いてください。どのように見えるかは関係なく、その理由を踏みにじらないでください。

26 皆さん、今ここで考えているかもしれませんが、「ブラナム兄弟、私は時々、盗みたくなったり、たばこを吸いたくなります。」あるいは時々女性は「私は世の人々のような服を着たくなります、不道徳な服や物事に誘惑されます。私は誘惑されます」と若い女性たち。さて、あなたはそれは誘惑されると思います、ミニストリーで見るために、あなたが見るすべての小さな動きを持っているここではどうですか。ここにあるものはもっと素晴らしいものであり、彼らはもっと答えなければなりません。なぜなら、あなたは自分自身の魂のために答えなければなりません、私たちは話しをするすべての人のために答えなければなりません。分かりますか？だからサタンはただ絶えず…ええと、あなたは言います。「それはかわいらしいドレスではありませんか？身に着けるのは間違いですが、美しくないですか？それはちょうど私にぴったりです。」どこにあるのか…さて、あなたはそれが間違っていることを知っています。しかし、ミニスターは、「あなたはここでこの集会に行くべきです、これはそれだけです。彼らはそれはとても素晴らしいと会衆に言います。」それでも、あなたは待つ、神が「行け」と言われるのを聞く必要があります、見てください。「ああ、ここに行って、この人をここで見ますか？これはあれやこれのようなものです。」そして、あなたは見なければなりません、注意してください。分

かりますか?ああ、それはとてもずるいです。そして今、私たちはそれらのことを監視する必要があります。

今、アブラハムも見なければなりません。しかし、彼はロトと一緒にソドムに降りるのではなく、彼自身は離れて砂漠に上がり、主の軽蔑された数人と一緒に道を進みました。それが私たちの態度であるべきです。困難でも簡単でも、とにかく神の民と一緒に道を進んでください。いつでもどこでも、彼があなたを呼ぶ場所に行く準備をしてください。

27 さて、これが起こった後、そこに—そこに少数の人々の部族と戦争の道を進み、谷をすり抜けて、すべての小さなグループ、小さな王国を連れて行き、入って来て、ソドムはソドムとゴモラの王を奪い、ロト(アブラハムの甥)、彼の妻、彼の娘、彼の子供たち、そして彼らのすべて、そして彼らが持っていたすべての所持品を手に入れました。ああ、なんて恐ろしいことでしょう、罪の報酬は死なのです!ロトは間違いなくそこを歩き、おそらく奴隷として首にロープや鎖を付けて歩いていたことに気づきました。彼の子供たち、魅了される若い女の子たち。そして彼の妻、そしてすべて、そしておそらくいつでも死ぬだろうことを。彼はある命令に従わなかったので、多分どこか別の王国に行き残りの日々を奴隷隣に行かざるを得なかった。

28 しかし、アブラハムは、ロトが奪われたことに気が付いたのです、それはアブラハムの所持物の一部でした。そして、アブラハムはこう言ったかもしれません、「神様、私があなたに従い、ここでこの地を歩くならば、あなたはこれを私に与えるであろうと私に言われました。それは私のものです。そして、ロトはこれの一部であり、私は彼の後に行きます。」それで彼は守衛したり、しもべを集めて武器をつけたりしました。そして彼はしもべを連れて、他のすべての小さな王国と共にこの王を追跡して見つけるまで、連れて行きました。彼らがその時何と素晴らしい軍であったかを見て下さい!しかし、主将である神の指揮の下、彼は自分自身を離れ、彼らに落ち、王たちを虐殺し、ロトとすべての小さな王国を彼らの故郷に連れ戻しました。

敵がすべてを捕らえた後に来るアブラハムの中にあるキリストの絵は何ということでしょう、そしてキリストが来て私たちに再び連れ戻したということなのです。

29 さて、この偉大な物語の中で、勝利が終わった後に戻ってきたアブラハムが、天と地の所有者であるメルキセデクに会ったことがわかります。義の王である平和の王です。それがエルサレムであり、それがエルサレムの王だったのです。彼には父親がなく、母親もいませんでした。彼は決して始まらず、終わらないので、それは全能者に他なりません。そして彼は王の虐殺から、家への道で彼に会いました。彼は所有者に会いました、すべてのものを所有する人が道で彼に会いました。なんて素晴らしいことでしょう!さて、アブラハム…

私はこれが好きです。アブラハムは約束によってすべてのものに対する後継者だったので、彼はその土地にあるすべてのものとその土地自体を主張することができました。アブラハムはその約束を与えられていました。今、私たちはアブラハムが国中で最も貧しい人であったことを理解しています。なぜなら彼は砂漠に住んでいて、神と平和に暮らしていたからです。そしてロトは金持ちで、町に住んでいて、市の知事になった。彼は門に着き、裁判官であり、都市を裁きました、そしてすべての富と物を持っていました。しかし、アブラハムは砂漠にいました、そしておそらく…その土地で最も貧しい人であり、それでもすべてを所有しているという主張があったのです。アーメン!それが好きです。

30 ああ、今夜、私たちはこの世の物においては豊かではないかもしれませんが、私たちはすべてのものを持っています。教会自体がすべてのものを所有しています。しかし、貧しいが、豊かで、すべてのものを持っています。私はそれが好きです。彼は…私たち—私たちはそうです。私たちが何年も前に歌っていた古い歌で、「私の父は家と土地を持ち豊かであり、彼は世界中の富を手を持っている!ルビーとダイヤモンド、そして銀と金、彼の財源はいっぱいで、彼には秘められた富があります。」そして、私たちは王の子なので、私たちはそれを所有しています。アーメン。子供は常に相続人になる、私たちは知っています。よし

アブラハムはそれを守ることができましたが、貧しいので、彼の牛は飢えていました。ロトは最高の地を取りました。彼の水は不足していた。暑い日、そして牧夫たちは問題を抱えていました、そして、すべてがアブラハムにとって間違っているように見えました、それでも彼がすべてを所有していました。

31 そして、今日、真の信者は「狂信的な、ホーリーローラー」またはある種の侮辱的な名前、ある種の宗教的な狂信者と呼ばれる人々から追い出され、それでも全天地の相続人です。「柔和な人たちは、さいわいである、彼らは地を受けつぐであろう。」(マタイによる福音書5:5抜粋参照:口語訳)ああ、何と!キャンビンやどこかにあなたを押し出すことについて話しています、そしてあなたは家賃を払うのに十分なお金ではありませんが、あなたはそれをすべて所有しています。アーメン。数ドルのために仕事をし、苦勞して汗をかき、収入を

得るには…正直な生活を送り、子供たちの足に靴を履かせ、小さな空腹の口に餌を与えながら、ここにあるすべてのものを受け継いでいるのです。「柔和な人たちが、彼らは地を受けつぐであろう。」彼らがそれを持っているのです。ああ、私、私はそれが好きです！地を持つもの！それは何ですか？信者。信者とは、イエス・キリストによる「彼はこの全宇宙の所有者になる」というタイトルと抽象的な行為です。そうです。「柔和なものは地を受け継ぐであろう。」

32 アブラハムは、その土地を所有できたのです。というのは彼はそうだったからです。神は彼にそれを与えたのです。そしてロトはその土地の一部でした。それで、アブラハムはそれに権利を持っていました。彼はそうすることができました—彼はそれに呼び出すか、それを持ち続けることが出来ました。彼は言いました、「さて、神よ、あなたは私にこの土地を、そしてその中のすべては私のものであると約束しました、そしてあなたがその約束をされました。今、私の近親者は連れ去られ、彼が持っていたすべてがなくなっています。」

言い換えれば、私が今日それを適用するならば、教会は言うことができるでしょう、「主なる神様、ここに私の兄弟がいます、彼はここに横たわっています、彼は癌に襲われました、彼は結核に襲われました、彼はあれこれに罹っています」。私は約束を守ります、それは私の所有物です。あなたが、あなたが私にそう言われたのです！」アーメン！ほらそこに。その後、その敵である、その悪魔を追いかけて、アブラハムが王たちを虐殺し、彼の所有物を取り戻したのと同じように、それを虐殺することができます。アーメン。私はそれが好きです。それは信者あてなのです。

33 しかし、アブラハムは約束に対する権利を持っていました、そして約束は彼のものでした、それでも彼はそれを所有するために戦わなければなりませんでした。アーメン。そういうことなわけです。今日の信者ですが、私たちはすべてのものを受け継いでいますが、私たちはすべての霊的祝福、すべての肉体的な祝福、聖書の約束すべての祝福を受け継いでいますが、あなたはそのために隅々まで戦わなければなりません。それが神がそれを設定した方法なわけです。それは常にそうでした。あなたは自分が知っているものを手に入れるために戦わなければなりません。あなたはそれを手に入れるために戦わなければなりません。そして、それが今私たちがしなければならないことです。

34 あなたは、「ブラナム兄弟、私は癒しが必要だ」と言います。

約束はあなたのものです。しかし、もしあなたがそれを手に入れたら、あなたはそれを簡単にすることは不会でしょう、私はあなたにそれを伝えるつもりです。あなたはそれをサタンから取り上げなければならなくなるからです。サタンはあなたの健康を捕り上げます、あなたは行ってこういう権利があります—サタンに言うのです、「それを返せ！それを渡せ！私は天と地の所有者である主の御名で来た、そして私は彼の相続人だ。それを返せ！お前は私の子供を連れて行き、彼女を間違った男の子と一緒に混乱させた。あなたは私の息子を連れて行き、間違った女の子と一緒に混乱させた。私は彼らを要求する！そうです。私は私の子供を要求し、私は私の兄弟を要求し、私は私の姉妹を要求します。そうだ、サタン、お前は彼らを神の家から連れ去り、そこに連れて行ったが、私は彼らを追いかけてここまで来ました。私は彼らを要求します。」

「まあ、どのようにしてそれを知っているの？」

35 「私はすべてのものの相続人です。アーメン。それは私に与えられます。私は相続人です。神が私に約束したすべて要求することができます。」アーメン。そういうことなのです。「それは私のものです。」どうやってそれを手に入れましたかあなたは何かをしたのですか？いいえ、何も。それは神が私たちに与えられた受け取るにふさわしくない賜物ですが、それは私たちのものであり、私たちのものです。サタンは、聖書の権威ある言葉で信仰を持って「私のものです！ということはいけません。寝かせるのだ」ということもできません。アーメン。栄光！私はそれが好きです。「サタン、あなたはそれを横に倒しました。あなたは私からそれを取りました。私があなたに通知しているので、あなたはそれを返しなさい。私はここに、「天と地は滅びるが、この通知は滅びないであろう」という言葉が書いてあります。ですから、私はあなたに仕えるために、イエス・キリストが父の御名で私に尋ねるすべてのことを彼が私に与えてくださると言ったと言うこの知らせを持って来ました。私がこの山に「動け」と言って、私の心に疑いを持たないなら、私が言ったことが実現すると信じているなら、私は私が言ったことがなされる。寝かせて！」それは彼を始めさせます。彼を始めさせないで、彼を走らせましょう。「私は聖書の権威とともに来たので、それを下に置いてください。私は信者です。」分かりますか？はい、そうです。はい、そうです。

36 これを行うために、アブラハムは最初に何をしなければならませんでしたか。彼は神の約束されたみことばの堅固な基盤に信仰を置かなければならませんでした。ほら、彼が持っていたのはおそらく数十人の召使だけだった。そしておそらく武装した数千人がいた。そして彼の者達は兵士ではなく、召使い、牛飼、羊

飼い、牧夫でした。おそらく、彼らがどこかで拾い上げ、そこに置いていた古い錆びたナイフ、そしていくつかの雨がそれらに降り注いで錆びていた。しかし、アブラハムはさびた刀も盾も見えていませんでした。彼は神の言葉に信仰を置いていました。それなのです。それが何をやるかです。それがそれなのです。

「そこに着いたら、どうやって彼らと戦うのか？」

「それは私次第ではありません。神が言われたことに私の信仰を置くのは私次第です。それは私のもので、私は私のものを求めています。」アーメン。さて、病気の人がそれを見ることができるとき、病気はちょうどそれで終わるのです。わかりますか？はい。

37 罪人があなたが罪を犯す必要がないことがわかるとき！多くの人々、彼らは罪を犯さなければならないので罪を犯します。「罪を犯さなければならない」と言うとき、それは哀れな状態にいるのです。しかし、あなたがもう罪を犯す必要がないことを悟ったとき！立ち上がって呪いをかけ、笑うだけの人々がいます。そして、あなたを「ばか」と何なんでもいろいろと呼ぶならば、彼らは意図的な罪人です。ほら、彼らに希望はありません。しかし、常に何かをするその人は、それをしたくありません。彼 -彼は盗みます、彼は望んでいません。そして彼は嘘をついています、彼はしたくないのです。彼 -彼は彼があることをします -彼はしたくありません、彼は罪人になりたくありません。彼に真実を見せてくれるなら、彼に希望があります。わかりますか？神の約束に近づき、それを信じて、敵のところへ歩み出てください。それはあなたのもので、彼は単にそれをもはや保持することができません。それだけです。

38 さて、この人を見てみましょう。ここでアブラハムは言いました、「私は相続人です。これは私のもので、この土地のすべてが私に属しています。何故なら神が…まだわかりません。」しかし、彼はそれを持っていました、とにかくそれは彼のものでした。

今、私たちはすべてのものの相続人です。そうですか？私たちはすべてのものの相続人です。聖書はここでそう言っています。私たちはすべてのもの、すべてのものの相続人です。まだ持っていませんが、私たちのものです。アーメン。ああ、栄光！私は土地を少しも所有していませんが、とにかくそれはすべて私のものです。はい。それはすべて私たちのものであり、人々、教会、信者に属し、キリストの花嫁はそのすべての点を所有しています。ロシアはそれのために戦っており、アメリカはそれのために戦っており、これはあちらこちらでこれのために戦っており、彼らは私たちを「気違い」と呼んでいます。とにかく、ただ座って、あなたはそれを所有しているのです。アーメン。とにかく、すべてが相続人のものとなるので、彼らに大騒ぎさせ、お互いに爆破させます。それは私たちのものです。私たちがそれを手に入れました。彼らはそれを考えさえしませんでした、とにかく私たちはそうします。とにかく、するのです！

39 誰がそこにいる小さな老いた貧しい男、彼らが丘の上にある小さな老いた瘦せた骨の多い牛がそれをすべて所有していると思ったのでしょうか？パレスチナの全ては彼のものでした。はい、そうです。それで、彼が対決が来る場所に来たとき、神が彼と一緒にいることが証明されました。彼はそのほんの一握りの男達を連れて出て行って、彼ら全員を虐殺し、彼の所有物を取り戻しました。アーメン。私はそれが好きです。なんで？彼は神の岩の固い約束に信仰を置きました。それが必要なのです。彼は別の基盤を構築したり、組織に参加したり、このようなものを得たりしませんでした。彼はその約束を信じました！アーメン。それだけなのです、その約束の上で、彼はそこで前進しました！さびた剣でもさびていない剣でも、彼には何の違ひもありませんでした、彼は信仰を約束に置いていました。

40 そして、あなたが祈りを受けに来たとき、あなたが救いを望んでいるなら、あなたが神の癒しを望んでいるなら、何があっても、あなたが信者なら、あなたはあらゆる約束の相続人です。ですから、約束を信じて前進し、サタンに言ってください。「それを返せ！それを返せ！それは私のものだ。」彼にあなたにはったりをかけさせないでください。すぐそこに立ってその列に居れば、彼はそれを返します。神は彼がそうするであろうと言われたので、彼はそれをしなければなりません。それがあなたの権威です。そうです、すべてのものの相続人なのです！

41 彼はその礎、約束された御言葉にとどまりました、そして彼には相続人がいました。彼は相続人だったので、彼はそれを知っていました。大丈夫、その約束が彼に立証された後、彼は神が約束をした後、約束者（私はそれが好きです）と交わりました。そして、見てください、アブラハムはこれまでにテストを受けたことがなかったので、彼はそのような種類の…。それで彼はそれがすべて彼のものであることを知っていました、そしてそれは約束でした、それでも彼は軍隊と戦う必要はなかったのです。彼はそれについて何も知りませんでした。彼 -彼は戦うための訓練を受けた男ではありませんでした。アブラハムは戦士ではなく、農夫でした。そして、アブラハムは何もできませんでした。彼は兵士ではなかったからです。彼の人たちは兵士ではな

く農民でした。ですから、彼が出来た唯一のことは、神の約束を守り、その約束を信じて行動し、それを追い求めることでした。それからアブラハムはそれを見て、その約束を得て、神が彼にそれを立証したことを知ったとき、それにより彼は約束を守っています…アーメン!そういうことなのです。

42 まだ聖霊を受けたことがない場合、それについて何も知らず、心の中が何か欲しいと言っているなら、そこに留まるのです。それが永遠の命です、あなたが相続したものなのです。そこに留まり、サタン顔を見て、「お前は強盗だ、お前が犯人だ!私はイエス・キリストが私が持つようにと死んでくれたものを手に入れた。今それを返せ!邪魔をするな!」

それから、あなたが最初にわかるのは、聖霊があなたに降り注ぐことです。その後、何かが起こります。何かが起こります。それは为什么呢?神は御言葉を守られていることを立証されました。それはまさにその通りです。それから、みことばがあなたに立証されたのを見て、救われたのを見て、聖霊を持っているのが分かるのです、それから何ですか?アブラハムは勝利を勝ち取りました、ここで彼は行進して戻ってきました。彼は降りていきました、彼の信仰は彼がそれを取り戻すことができるという言葉の上に置かれていました、彼の失ったもの、そしてここに彼はそれとともに戻ってきたのです、勝利者の行進を行ないました。それと同じことがあなたにもできるのです。あなたが永遠のいのちを持っていないなら、神に尋ねてください。あなたの罪を告白し、神の御子を信じ、聖霊のバプテスマを受け入れて、「神よ、私はそのために来ました、私はそれを受け取るためにここにいます」と言ってください。その後、勝利者の行進で戻ってきます。あなたはそれを手に入れました。アーメン。ただ輝いていて、素晴らしく、その鳥達は違う歌を歌っています、そしてみんな…あなたはその時皆に恋をしています。その古い憎しみ、悪意、争いはなくなりました。みんなを愛するのです!ああ、あなたはただ素晴らしい時間を過ごし、歌い、叫び、神を賛美しているだけなのです。誰かがあなたについて言ったことを気にしないでください。大丈夫です間違いなく、勝者の行進なのです!

43 では、誰が彼に会いに来たのですか?誰が彼に会いに来たのですか?メルキゼデク。メルキセデクは、彼の言葉が立証された後、彼に会うために出て来ました。メルキセデクが彼に御言葉を与えた人でした。それから彼は彼の御言葉を…彼の御言葉への信仰を置き、勝利を得て戻って、それから彼は交わりを持っていました。アーメン。さて、あなたもそうするでしょう。ああ、あなたが一度聖霊のバプテスマを受けたときにはいつでも、彼の言葉が新しい何かになるでしょう。ああ、何てこと!

ああ、あなたは言います。「私はこれらのものを見るできません。私は叫ぶことを信じていません。異言で話すことは信じていません。私は神の癒しを信じていません。」ぶことそれはあなたが勝利を得たことがないことを示しているだけなのです。その通りです。しかし、一度あなたが勝利を手に入れたならば、あなたはそれを手に入れました。その後、あなたはそれを持っています。はい、そうすると、あなたは叫ぶことができます。私は…

44 私がかつて霊の中で踊ることについて考えていたとき、誰かが立って霊の中で踊っているのを見たことがあります。さて、私はそれをあざけるのを見ましたが、私は本物も見ました。ですから、なぜ人々は御霊の内で踊れるのでしょうか?さて、私はまだ一人が邪魔になるのを見たことはありません、私はまだ不道徳に行動するのを見たことはありません。私—私はいつもそれをきちんと整え、やさしさを見ています。罪人でさえ祭壇に駆け寄り、それが起こっているときに救われます。さて、なぜなのかと思ったのですが、その勝利を知るようになりました。

契約の箱がその置くべき場所に戻されたとき、ダビデは主の御前で踊りました。アーメン。ダビデがその言葉を見て、当時の石の板に同じように、正しい場所に戻されたとき、ダビデは喜び、聖霊の中で、周りに、そして周りを何度も踊りました。なんで?彼はみことばがその場所に戻ったのを見たからです。アーメン。

みことばが必要とするものは、いくつかの神学校、いくつかの神学的混同からではありません。しかし、説教壇の背後にある、昔ながらの神から送られた説教者は、みことばとともに、神がそれを立証するのを見ることによる証拠なのです。

45 それからダビデは言いました、「神への栄光、それだけの事なのです!」そして、回って、回って、回って、回ります。彼の小さなお高く留まった妻は王の娘であり、「なぜ、彼-彼は、私に恥をかかせるの?」と言いました。

そしてダビデは言いました、「あなたはそれが好きではないのですか?これを見て下さい!」彼は何度も回ってまた出て行きました。はい!アー何という時を彼は持っていたのか!

ご存知のように、神は天国から見下ろされ、「ダビデ、あなたは私の心に叶ったものである」と言われま

した。分かりますか?ほらね?なんで?彼はすべてのプライドを失いました、彼は彼のすべてを失いました。それでも彼は王の娘と結婚していましたが、そのことはその時考慮さえされていませんでした。彼は天と地の所有者とつながっていることを知っており、ここに再び神の御言葉が彼らの間に戻ってきたことを知っていました、そしてダビデはとても幸せで踊りさえたのでした。彼はできる限り一生懸命踊った。

ミリアムは、タンバリンをつかんで、反対側で踊りながら岸を下りました。彼女が紅海を通り抜け、敵が溺死するのを見た後、彼女は御霊の中で踊ることができました。彼女は彼女を苦しめていた敵が死んだのを見たとき、彼女は御霊の内で踊りました。そうです。さて、後で見ましょう!戦いに勝利した後、神の栄光が降りてきます。

46 さて、私たちは神が彼に会ったことが分かりました。そして、その約束が立証された後、彼は交わりを持っていたのでした。メルキセデクはアブラハムを祝福するために出て来て、彼は言いました、「アブラハムは祝福され、アブラハムの神である天と地の所有者に祝福されます。」

ああ、私、それが好きなんです、信者への約束!あなたは「それが私たちにどう関係しているのですか?」と言います。すべての信者あてだから!信者への約束は永遠のいのちです。信者への約束は、命、喜び、平和、寛容、慈愛、忍耐、御霊の実、神の癒し、私がここで書き記した十数のこと、それはあなたの所有物です。それはあなたのものですが、あなたがそのために戦うまで、あなたはそれを持つことはできません。それはあなたのものなのです。目で見られるすべてのもの、見られるすべての一時的なものは私のものです。神は私にそれを与えました、なぜなら彼はキリストを通して私に与えたからです。そして、目に見えないものは私のものです。アーメン。私はそれが好きです!あなたが目で見ることができると、例えば神の癒しのように、それは良いことです、私たちはそれを感謝しています。しかし、目に見えないもの!

47 さて、科学はこのあたりを調査して、いうのです「まあ、それでは、この人を連れて行きましょう。あなたは彼が癒されたと言いました、私が彼を連れて行き、彼を調べさせてください。何が起こったのか見てみましょう。そして、あなたは一度腫瘍があったと言っていますね?」

「はい、ちょうどそこにありました。」

「まあ、私が科学的な研究をして、それが沈んでいないのか、消えていないのかを見てみましょう。あなたはかつて盲目で今は見えるというのですね。どうやって私はそれを知のですか?科学的にそれを見させて下さい。」

さて、彼らはそのことを探査することができましたが、それでも一私もその相続人であり、すべてが物理的にあるわけです。そして、私はまた、科学が探査できない、見えないものも相続しています。アーメン。アーメン。目に見えないもの、アーメン、私はその相続人です。はい、そうです。目に見えるもの、私はその相続人です。この実際の地球、私は相続人で、あなたは相続人です。すべての信者は相続人であり、彼はその相続人なのです。分かりました、それでは見えないもの!何の持ち主?天と地。アーメン。すべてのもの!あなたはそれを信じますか?

あなたは言います、「ブラナム兄弟、あなたが見ることができない外にあるものはどうなんですか?どのようになるといいますか?」それでもまだ私のものです。そうなのです。天国は私のものです。それは私のものであることは嬉しいです、神がそうだと伝えてくれました。そして、そうなのです。「まあ、あなたは一度も見たことがありません、それがどのようにそこにあることを知っているというのですか?」とにかく、そこにあると私は知っています、神がそう言われましたから。「あなたがそれを見たことがないのに、どうやってあなたがその相続人であることを知っているのですか?」私は神の御言葉を信じています。アーメン。分かりますか?私は相続人です、あなたは私と一緒に相続人です、私たちはみなキリスト・イエスを通して一緒に相続人です。

48 ここのコリント人の第二コリント人への手紙で、あなたは気づきましたか、パウロは、死についてさえ、私たちは死を持っていると言ったのでした。考えてみてください。死を持っている?はい、それは私たちに関係があるのです。アーメン。さて、栄光!私は今、その銃の爆発について忘れていましたね。なぜ彼は私を殺さなかったのですか?彼にはできなかったからです。それが理由です。神は準備ができていませんでした。彼(悪魔)は好きだけ来ることができますが、あなたを連れて行くことはできません。アーメン。栄光!私はずっと前に、永遠に生きるイエス・キリストを信じたとき、私はそれに対して借金を支払いました。今、死は私たちの言うことを聞いています。アーメン。

あなたは「死の持ち主?」と言います。

それがパウロがコリント人への手紙の中で言ったことです。死でさえ、私たちはそれを持っている。なぜ、彼らが頭を切り落とすように決めていたとき、彼は言いました、「ああ、死よお前のとげはどこにあるのか？お前のとげはどこにあるのか？あなたが私を怖がらせることができる場所を見せてください。」

死は言いました、「私は圧迫し、あなたを墓に入れます、そしてあなたは腐敗し、枯れてしまいます。」

彼は、「しかし、ああ、神に感謝します。」と言いました。[テープ上の空白のスポット-編集]「私たちの主イエス・キリストを通して私たちに勝利を与える方に。」はい、そうです。死、地獄、そして墓、神がすべてを征服したので、私はそれをすべて所有しています。持ち主！

49 ちょうどヨシュアとカレブが約束によって人々に与えられた見えない土地の証拠を持ち帰ったように。ヨシュアとカレブはそのような土地があったという証拠をもたらしました。さて、ここに彼らはその約束を持っていたのです。神は彼らに約束を与えました、そして彼らはその地に行きました、しかし彼らはそれを見たことはありませんでした、そしてヨシュアとカレブは約束の地に行き、土地がそこにあり、それが良い場所であったという証拠を持ち帰りました乳と蜜であふれた地。アーメン！それは何でしたか？彼らはその土地を所有するつもりでした。彼らには約束がありました。彼らはそこへの道を進んでいて、ヨルダンに向かってほとんどそこに着いた時、ヨシュアは渡り、良い土地であるという証拠を持ち帰りました。

50 ヨシュアがイスラエルの子供たちのためにしたこと(ヨシュアは「救い主」、そのヨシュアという言葉が救い主なのです)、そしてそれは彼らがイエスを殺した時にイエスが教会のためにされたのと同じことです。彼は死を征服しました。彼は地獄を征服しました。彼は墓を征服しました。そして彼は証拠を持って蘇られたのです、聖霊のバプテスマ、川の向こう側に土地があること、彼らが永遠に優しい場所と呼ぶ場所です。アーメン。彼は戻ってきて、私たちに証拠をもたらしました。ブラナム兄弟、それが何をしますか？それはあなたが嘘をつくこと、盗むこと、飲むこと、のろい、不道徳、すべてをやめるようにします。それはあなたから新しく創られた者を作り出すのです。かつて罪と罪過の内に生きていたが、今は私ではなくキリストが私の内に生きておられから生きているのです。私は、イエス・キリストにあって新しく創られた者です、アーメン、約束の相続人なのです。ハレルヤ！はいその通りです。その土地は私たちのものです。どのようにそれを知るのですか？ヨシュアは死からよみがえり、証拠、聖霊を持って帰りました。わかりました。アーメン。ヒュー！栄光！私は相続人です。ああ、王の子、王の子、すべてのものを受け継ぐ！聖書がそう言っています。同じ神—イスラエルに約束の地の約束を与えた同じ神(それは彼らには見えなかったものでした)、同じ聖書、その同じ神が私たちに永遠のいのちの約束を与えてくださいました、そして聖霊はその記録を負っています。キリストは生きておられ、死んではいません。彼は私たちの中で正しく生き、私たちの中に生き、私たちを通して、私たちの周りで働かれています。アーメン。

51 先日サタンが私を殺す機会を見たのは、そのベンチに座っていた神でしたが、サタンにはそれを行うことができませんでした。アーメン。そして、キリストが準備ができていると言われるまで、彼は決して何もすることはないので。アーメン。彼が何度来ても、キリストが命令するまで彼は手ぶらで戻ることになるのです。アーメン。約束、神はそれを約束されました。それを約束するのは神の御言葉であり、私たちは相続人なのでそれを信じています。

私は神の癒しの相続人です。私は喜びの相続人であり、幸せになる権利を持っています。「では、何があなたをそんなに幸せにするのですか？」私には権利がある。「どのようにそれを知るのですか？」私はその相続人だからです。アーメン！ヒュー！今、私は信仰を感じています。はい。私は幸せの相続人です。私は喜びの相続人です。私は平安の相続人です。私は永遠の命の相続人です。私は聖霊の相続人なのです。アーメン。私は得られているすべての証拠の相続人です。アーメン。私は神の権威の相続人です。アーメン。「あなたをそれに作ったのは誰ですか？」私ではありません。彼がしました。あなた方一人一人が同じものの相続人なのです。

52 王位の継承者！「勝利を得る者には、わたしと共にわたしの座につかせよう。それはちょうど、わたしが勝利を得てわたしの父と共にその御座についたのと同様である。」(黙示録3:21参照：口語訳)アーメン、すべてのものの相続人！一つの事だけではありません。すべてのもの！すべてがあなたの足の下にあります。死さえあなたの足の下にあり、墓はあなたの足の下にあり、地獄はあなたの足の下にあり、罪はあなたの足の下にあり、すべてがあなたの足の下にあります。あなたは相続人なのです！そして、あなたは…あなたは死んでいて、あなたの命はイエス・キリストを通して神の中に隠されています、そしてあなたは永遠のいのちへ蘇り、キリスト・イエスの天的な場所に座っています。ああ、素晴らしい！ヒュー！何でもお好きなように呼んでください。もしあなたが望めばクレイジーだと言ったとしても、私たちは相続人なのです。何の相続人？すべてのもの。

「あなたはブラナムタバナクルの相続人ですか?」いいえ、私はすべてのものの相続人なのです。見えるもの、現在のももの、将来のももの、すべてのものに対して私はその相続人なのです。

53 そして、イエス・キリストの恵みによって、すべての罪と悪が私の足の下に置かれました。彼はイースターの朝に蘇り、死、地獄、そして墓を打ち負かし、私を相続人にして、「天の裏側で待っていてください、私はあなたに約束をします」と言いました。そして、彼の油そそがれた権威ある僕は言いました、「あなたとあなたの子供たちへ、また将来遠くにある子供たちへの約束は、私たちの神、主が呼ぶように多くの人にさえ呼ばれます。」私は相続人です。アーメン。アーメン。イエスは彼の復活によってそれを私たちに証明されました。ああ、何と素晴らしい。

私たちが死と生のはざまの戦いの場に入ったとき!「私は罪人です、ブラナム兄弟。」あなたはそうである必要はありません。あなたがそうなりたいから、あなたは罪人なのです。そうである必要はありません。借金はずでに支払われています。

「ブラナム兄弟、喜びがあつたらいいのに。」あなたはそれを持つことができます。あなたはサタンにキリストが死んだ特権をあなたから奪わせているだけなのです。私はその相続人です。それはすべて私のものです。彼が死んだ理由のすべては、私に属し、あなたに属します。私たちは彼の子供達であり、私たちはその相続人であり、彼が死んだ理由のすべてなのです。

54 さて、あなたがその戦場に入るとき。「ああ、聖霊のバプテスマのようなものはありません。ご存知のように、あなたは—あなたは—あなたはおかしい行動をとるでしょう。そして何かがあるでしょう、何か違うものになるでしょう。」それがどれほど違おうが気にしません、私はその相続人です。それが生命であり、それを追っているのです。そうです。

それがすべての罪人の動機であるべきです。「私は今ここにいる聖霊に基づいてそれを受け取りに来るように言われたのでそれを受け取りに来ているのです。それは私のものです。私はそれを受け取るまでは立ち上がりません。私は狂信的にはなりません。私はここにとどまるつもりです、何が起こっても構いません。主よ、あなたが聖霊をくださるまで、私は決して祈りをやめません。あなたが今それをなさることを知っています。私の人生に何か問題がある場合は、それについて教えてください。私がやります。それは何ですか、主よ、それを正しくに動きます。」

神が何も明かされないなら、「それで、サタン、私はそのために来た。お前はもはやそこに立つてはならない、私の邪魔をするな!」

55 そういふことなのです、すべてのものの相続人です。永遠の命の相続人。神の相続人の癒し。ああ!
神が購入されたゆえに、救いの相続人、
彼の霊から生まれ、彼の血で洗い流されました。
これは私の物語、これは私の歌、
私の救い主を一日中ほめたたえます。
完璧な委任、すべてが休息の内に、
私の救い主の中で私は幸せで祝福されています。
見て、待って、見上げて
彼の善と愛で満たされました。

ハレルヤ! そうなのです。これが私の物語、これが私の歌なのです。私は救いの相続人です。救いとは何ですか? あなたに与えられた何か。それは賜物なのです。私は救いの相続人です。どんな種類の? 永遠の命の。私の魂の救い、私の体の救い、私の疲れからの救い、すべてのものに対する救い。神は私をキリストを通してすべてのものの相続人にされました、そして彼は死に、蘇り、そして戻って、証拠を持ち帰り、それを私たちに注ぎました。ああ、素晴らしい! 栄光! ああ、素晴らしい!

56 さて、あなたはそこに行くのですが、あなたは何をしますか? アブラハムがしたようにあなたが行くとき、その約束を持ってそこに上ってください。「神よ、あなたはそれは私のものだと私に告げられました。私はあなたの約束を信じました。私はあなたの言葉を持っています。あなたはこれを約束されました。あなたは言われました、「尋ねよ、そうすれば与えられるであろう。探せ、そうすれば見出す。尋ねよ、そうすれば与えられるであろう。門をたたけ、そうすれば開けてもらえるであろう。」主よ、私はここにおります。ここにおります。私は門をたたき、探し、尋ねています。私はそれを受け取る必要があります。」あなたはそこにおられるのです。その時、あなたがそのみことばを置いた時には何かが起こります。

イエスがみことばを置かれたとき、サタンが何をしたかを見てください。「そしてまた書かれています…」先日の夜、私が言ったとき、彼はそのワイヤーから飛び降りました。はい、そうなのです。そして、あなたが克服した後、何があるのですか？どのように勝利を得るのですか？あなたは自分自身でそれを行うことができますか？いいえ。誰かがあなたの前に行き、あなたのために勝利を得て下さったのです。それがキリストです。私はそれのただの相続人にすぎません。私は、何もする必要はありません。私はその約束の相続人なのです。私がしなければならない唯一のことは、彼の約束を信じることです。それが分かりますか？

57 「ブラナム兄弟、あなたはそれにふさわしいのですか？」いいえ。「あなたは私がふさわしいと思われませんか？」いいえ。「あなたはその司教はふさわしいと思いますか？」いいえ。「それにふさわしい人が今までに居ましたか？」いいえ。「それならなぜ？」あなたは相続人だからです。

あなたが世界で最大の酔っぱらいであったとして、あなたの父親があなたがふさわしいかどうかにかかわらず、100万ドルを残した場合、彼の一彼の彼の相続人だから、あなたはあなたの父の遺産の相続人なのです。彼があなたに残したものは何でも、あなたがふさわしからうがなかろうがあなたのものなのです。彼があなたにそれを残されたのです。アーメン。

私は罪人でしたが、私は相続人なのです。私は良くなかったそして、まだよくありませんが、それでも私は相続人です。私は死んで地獄に行くべきですが、私は相続人なのです。私は何の相続人ですか？永遠の命。「あなたがそれを手に入れることをどうやって分かるのですか？」感じました。聖霊がそれをもたらしました。イエスは死からよみがえられましただからそれは来る事が出来たのです。そして今、それは来て、記録を保持し、まさにそれがするだろうことと言ったことを正確に証明しているのです。私は死から命に移されたのです。私はキリスト・イエスにある新しく創られた者となりました。それから私は相続人です。はい、そうです。今、私は私の行進をしているのです。アーメン。物事は惑わされ狂ってきています。私がしたことの意味は何ですか？ミリアムがしたように。そこを振り返ると、彼らは死んで、物忘れの海に埋められ、天国の神の書である偉大な書物の中に埋められているのです。それは終わりました。私の名前はその書物に書かれ、封印され、物忘れの海に置かれました、そして新しい書物に新しい名前とともに栄光の内に記されました。そしてそれは私のものです。ええ、今、私たちはすべてのものの相続人なのです。

58 では、アブラハムの時にそうであったように、神は彼に何と言われましたか？「この土地はあなたのものです。この中にある物すべてはあなたの物である。東、北、西、南を見よ。すべてここにある物すべてがあなたの物なのです。私はあなたに見知らぬ土地に旅に出て欲しいのです、そして私はあなたをその土地の相続人にする予定です。私はこれをあなたとあなたの子孫に与えます、あなたの永遠の後に。」さて、アブラハム、彼がしなければならない唯一のことは、その約束を信じて剣を手に取り、出発することだけでした。決定的な瞬間が来ると、彼はそこに座り、神が彼の戦いを戦いました。そして彼がその戦いを戦ったとき、彼は王たちを虐殺しました。

そして、ここに彼は戻ってきました、アーメン 今すべての場所におられるのです。兄弟、彼は叫ぶことができました。すべての若者が叫び、主を賛美するのを聞いてください！ここにアブラハムが来ます、そして彼に会うために誰が出てきますか？サレムの王メルキゼデク。そして彼らがしたことを見てください。戦いが終わった後、彼らは座ってパンとワインを取ることができました。その王がパンとワインを持ち出したのでした。なぜ彼は彼にしたのですか？戦いが終わった後、勝利を得た後、彼らは座って一緒にコミュニオンを取り、お互いに話し、コミュニオンを一緒に食べるすることができました。ああ、それは今夜、神が彼の子供たちにして欲しい事なのです。

59 「では、あなたはどうなんですか？ブラナム兄弟。あなたが話しているその教会についてはどうですか？」私たちはアブラハムの子孫であり、彼らはアブラハムの忠実な子孫です。私たちはキリストイエスを通して約束によってアブラハムの子孫になったので、約束に従って彼とともにアブラハムの子孫となったので、相続人なのです。それで、アブラハムが相続人だったら、私は相続人なのです。私はアブラハムの相続人であり、あなたもそうです。そして、それはどうやって来たのですか？信仰によって約束された方であるキリスト・イエスであったアブラハムの王室の子孫であることを通して。アブラハムは、死者の中から息子を受け取ったのでした。そして、私たちは息子でもなく、ここに来る方法もない御子を受け取りました、そして神は彼を造って私たちに送られたのでした。そして彼は来て私たちの罪の罰を支払って、彼の死によって私は相続人になったのでした。ああ、何と素晴らしい。ほら、あなたもそこにいます。そして悪魔のすべての邪悪さは引き下がったのです。神に賛美しましょう！

60 勝利！今夜何人が勝利を得ましたか？「神の恵みによって私は勝利を得た」あなたの手を見てみましょう。神を褒め称えよ。私たちが今何をすべきか私が思っていることを知っていますか？ここでまだ始めたばかり

りなので、夜の半分あなたを留めています。良い献身の礼拝をしましょう、神に私たちの人生を新たに捧げましょう。何人がそうしたいと感じていますか？ああ、私は今、一人以上の手を見えています、私は両手を上げました、そして私の心も。私は私の人生にキリストのために語りたいたいのです。私は私自身を新たにキリストに捧げたいです。私は彼の御心が成し遂げられ、自分の意志は後に起きたいのです、そして彼の御心が成し遂げられますように。勝者の行進をしたいのです。それは私だからではありません。私は彼が説教された福音が宗派の人造の教義と他のすべてのために今日苦しんでいることを知っているからです。私たちがすべきだった大勝利は敵によって抑えられました。神よ、私にこの剣を引かせて、それをキラキラと輝かせ、前進させてください。私を後ろに置き、彼の言葉がそのように前に出て、鋭い両刃の剣によって道を開いてください。

さあ、立ち上がって、今、新たに献身しましょう。それぞれが独自の方法で、自身を主に献身してください。さあ、皆さん一人一人が、神様に手を挙げましょう。

61 私たちの天のお父様、今夜、私たちは知っている最善の方法で自分たち自身をあなたに捧げます。私たちはすべてのものの相続人であることを知っています。主イエスよ、あなたはそれを約束しました、そして私たちはそれを信じています。さて、主よ、あなたがでなければ、私たちはそれを行うことができません。私たち自身があなたの約束に信仰を置かない限り。さて、あなたは聖書の中で、「わたしの肉を食べ、わたしの血を飲む者は永遠のいのちを持ち、またさばかれることがなく、死から命に移っているのである。わたしの肉を食べ、わたしの血を飲む彼には永遠のいのちがあります。終わりの時に、彼を引き上げるであろう。」それが約束なのです。それがあなたが言われたことです。それが私たちが信じることなのです。

そして、主なる神、聖霊よ、私たちの上で動いてください。オー、神様動いてください！主よ、私たちの中で動いてください。生ける神の霊よ、主よ、私たちを受け入れてください。キリストの御名によって私たちを受け入れて下さい。神よ、私を清め、私を作り替え、私を形作り、神の御子に似たものとして下さい。主よ、私を使ってください。私はあなたのものです。私はあなたにこの教会を差し出します。主よ、私はここであなたに私のものとともに皆の魂をあなたに差し出します。さあ、私たちを形作り、私たちを作り上げ、罪深い邪悪な方法を忘れさせてください。そして、私たちが信仰、私たちが得た信仰、約束の言葉に基づいている限り、あなたが私たちを勝利から勝利へと導いてくださることを知らせて下さい。あなたはそれを約束されました。

62 サタンは私たちに害を与えることはできません、主よ。彼はできることなら何でもできるけれども、私たちに触れることはできません。あるとき、あなたが彼をヨブにだした時、あなたは「彼の命を奪ってはならない」と言いました。彼は命を取る以外なんでもしました。しかし、あなたの約束がヨブにまだあったので、彼はそれをするにはできませんでした。

そして、神よ、あなたは今日もなお同じ神様なのです。あなたはあなた自身のものを守られます。私たちはそれが真理であることを知っており、新たに献身します。主よ、私たちが信仰を告白するとき、我々の罪深い魂を洗い流してください。そして、キリスト・イエス、私たちを受け入れて下さい。そして、私たちがこの主の晩餐を取り、神様、を私たちの心の中でともに住みますように。どこが間違っているかを今すぐ教えてください。主よ、私たちの間違っているところを見せてください。私たちはへりくだって悔い改めます。主よ、へりくだって私はすべての罪を祭壇にささげました。私はへりくだってあなたの御言葉を、主よ、そしてあなたの憐れみに身を置きます。

私はここにおります、主よ、あなたに合うように私とともに動いてくださいますように。主よ、それはこの教会の叫びです。「あなたに合うように我々とともになさってください」私は自分のためだけに話すことができます - 私自身、主のために。しかし、私は彼らの心を信じています、彼らは同じことを信じています。あなたの必要に応じて私たちと共に動いてください。私たちは信じています。私たちは相続人になりたいのです、そして私たちはキリスト・イエスにとどまっている限り、相続人であることを知っています。私たちは御座の御前で彼との相続人なのです。

63 今私たちと共におられるのです。主よ、我々の中にいる病人を癒して下さい。今夜ここに病人がいるならば、触れて癒し元気になってください。主よ、それを認めてください。病気の魂がいるならば、すぐに癒されますように。その障害を持っている魂をまっすぐにして下さい。垂れ下がった弱々しい膝と弱い手が栄光の中で立ち上がり、神に叫ぶのです。曲がった道をまっすぐになるように。荒野に私たちの神のための大路があるのかもしれない。

主よ、私たちはあなたがすぐに来ると信じています。主よ、あなたの御言葉を爆発させ、荒野の大路を私たちの主のためにまっすぐに見せよう。すべての宗派の根を爆破しましょう。真のみことばが喜びの川のように流れるように、苦しみのすべての根を吹き飛ばし、すべての悪意、羨望、争いを吹き飛ばしましょう。

父よ、認めて下さい。私たちはこの主の晩餐を取る直前にあなたに身を捧げます。イエス・キリストの御名によって。アーメン。

64 その間、スペンサー姉妹は彼女の体のための祈りを望んでいます! [スペンサー姉妹がブラナム兄弟に話しかける一編集。] 神の祝福がありますように。スペンサー姉妹。

天のお父様、このかわいそうな聖人の女性、そしてこの方は座っています。あなたは女性が足の障害があるのをご覧になっています。「このアブラハムの娘は安息日に出産するべきではないのではありませんか?」そして今、多分、彼女の友人のほとんど、主よ、彼女が楽しませるために使用していた昔から友人、それらのミニスター達、彼らが彼女の家に着いたとき、彼らは受け継がれ、彼らの多くは天国への素晴らしい大路を進みました。主よ、証しとして彼女は一人にされました。誰も今はいない、ただ彼女の子供たち、そしてたぶんあちこちにいる友人、主よ、時々親戚がいるのです。しかし、彼女は倒された大きな森のように一人で立っており、1本の木が残されています。神よ、私はあなたの憐れみによって見て下さり、主よ、彼女が深く根を下ろしているように祈ります。そして、主のカルバリーの丘の上に立って、キリストの信仰に根ざししっかりとしたのです。私はこの親愛なる老女に手を置いて、彼女の舌の下にある痛みを叱責します、彼女から離れよ、そして彼女を健康にして下さい。イエス・キリストの御名によって。アーメン。神の祝福がありますように。ありがとう、スペンサー姉妹。それはなされます。少しも疑わないでください。よし

私の信仰があなたに敬意を表します、
カルバリーの子羊であるあなた、
救い主である神;
私が祈る間、聞いてください。
私の罪をすべて取り除いて下さい、
迷わせないようにして下さい
あなたから離れてから。

聞いて、今、一緒に歌いましょう。
人生の暗い迷路を踏みながら
そして私の周りの悲しみが広がりました、
私のガイドになってください。
暗い時も昼となるようにして下さい、
悲しみの涙を拭き取り、
この日から私を
完全にあなたのものして下さい!

今、あなたの心の底から、神だけがそれを知っています、あなたの心の底から、あなたは本当に「この日から私をさせてください、主よ、あなたがすべてがあなたのものとして下さい」という意味ですか?最後のパートをもう一度歌いましょう。

全ての道で迷わせないでください。
あなたから離れて。

65 今すべて一緒に。群れの偉大なる羊飼、あなたは私たちにこのように祈るべきだと教えてくれました。[ブラナム兄弟と会衆と一緒に祈る一編集] 天におられる我らの父よ、御名が崇められますように。御国が来ますように。天に行われることが地に行われますように。今日も日々の糧を与えて下さい。わたしたちに負債のある者をゆるしましたように、わたしたちの負債をもおゆるしく下さい。わたしたちを試みに会わせないで、悪しき者からお救いください。あなたは御国であり、力と栄光が永遠にありますように。アーメン。どうぞおかけください。

66 シェパード姉妹の子供のために祈りを求められました。彼らが少し前に子供のための祈りを求められていたのを思い出させられました、私はそのために祈りを捧げました。私はここであってインタビューをしました、そして私は家のそばに行くことができませんでした。しかし、彼らはその少女は病気であり、熱があり、一種の硬化を示したと言っていました、それは間違いなく、ただ流行しているウイルスです。あなたはそれについて知っています。時々彼らの筋肉はあなたが彼らを手で前後に動かさなければならないような方法で引っ張られているような感じで、夫人ヘイリーとここの多くと同じような感じでした。それは流行しているウイルスです。そして彼女のために祈りがささげられました。そして、私は、赤ちゃんが9時または礼拝を閉める時間までに良くならなければ、ここに電話してくれれば寄りますと言いました、赤ちゃんの方がよくなっていれば、大丈夫です。ですから、今へりくだって、コミュニオンを取る前にその子のために祈りましょう。

67 主イエス様、その小さな赤ちゃんの事、私は何歳であるか何も知りませんが、ここの私たちの愛する弟子の一人で、主よ、私たちの信者の一人です。主よ、あなたが彼らに与えた小さな宝石でシェパード姉妹とシェパード兄弟、彼らの子供なのです。私たちは、あなたがそれを見守り、祝福し、それを守り、癒し、良くして下さることを求めて祈ります。私たちは今それを要求しています。このメッセージの後で、私たちはそれを要求します。神の御言葉によって、私たちは神の栄光のためにそれを要求するのです。イエス・キリストの御名によって、病気から彼女を自由にして下さいますように。そして、神の栄光のために、子供が回復して元気になりますように。今それは語られました、今それは行われるでしょう。アーメン。信じますか？

68 私たちが信頼し、疑うことがなければ、彼はきっとあなたを元気にして下さいます。
主のもとに重荷を持っていき、そこに置いておいてください。
それらをそこに置いておいてください、ああ、そこに置いておいて、
主にあなたの負担を持っていき、そこに置いてきてください。
あなたが信頼し、決して疑わないなら、彼はきっとあなたを自由にして下さいます。
主にあなたの重荷を取り、そこに置いておいてきてください。(それだけをして下さい。)

あなたの体が痛みとあなたの健康に悩まされているなら、あなたは元気に切り切れません、

天の神が祈りに答えるのを思い出してください。

さて、イエスはあなたが感じる痛みをご存知で、彼は救い、癒すことができます。

主にあなたの重荷を持っていき、それをそこにおいて来て下さい。

69 さて、この最後の節を歌う間、お互いで握手をしましょう。

それをそこにおいて来てください(交わりご存知ですね、コミュニオン)それをそこに残します(主を賛美します!)

主にあなたの重荷を持っていき、そこに置いてください。

私たちが信頼し、決して疑わないなら、彼がきっとあなたを自由にして下さるでしょう。

主にあなたの重荷を持っていき、そこに置いてください。

70 ああ、彼は素晴らしいですか？さて、今、私たちの告白、私たちの信念、私たちの罪の私たちの告白とともに、私たちの罪のすべてが物忘れの海にあると信じています。彼の罪を告白する彼は、神はそれらを省略しているだけです。わかりますか？彼らは、イエス・キリストの血の海にいます。もはや決して思い出されることはありません。あなたがたの女性の内の何人が漂白剤が何であるか知っていますか？全員ですね。さて、クロロックスでいっぱい大きな大きな浴槽を見てみましょう。それは漂白剤であり、クロロックスでいっぱい大きな大きな浴槽です。そして、あなたは小さなスポイトを取りに行くでしょう、そしてあなたはそのスポイトに1滴の黒のインクを得ました、それはあなたの罪です。浴槽の真上に立ち、それを絞って、浴槽を見下ろして見つけます。それはどうなるのですか？そのインクはどうなるのでしょうか？それがその漂白剤に当たったとき、それは非常に強力だったので、ちょうどそれから着色を取り去りました、それはもはやどこにもありません。それは何ですか？それは消えて、永遠に失われています。それは何ですか？インク自体がクロロックスになるのです。それが告白されたすべての罪に対するイエス・キリストの血潮なのです。それは何ですか？忘れられて、終了し、終わり、省略されて、分かれて、片付けられたのでした。それはもはやあなたに敵対して記憶されることはできません。

71 [ある姉妹が会衆から話します—編集。]どこかで誰かが私の名前を呼んでいます。[その姉妹は癒されたばかりだと証言しています。]さて、主を褒め称えよ！まだ生きている！主よ感謝します。主に感謝します。神よ、私たちがあなたの良さをいかに賛美するか。はい、そこにいるへりくだった小さな魂が触れられ、主は彼女に触れられました。よし彼は我々の弱さを思いやる事が出来る大祭司なのです。

覚えておいてください、すべての単語は錨であり、揺らぐことがなく確実なのです。そこにはない…わかりますか？ただあなたの信仰をその上に置き、動かないで、そこに留まってください。さて、あなたはそれをそこに置いて、それをつかんで「私はもう一度試します」と言うことはできません。そこに置いてください。ただそれとともにそこに居続けるのです。はい、そうです。アベルがしたように、あなた自身の考えに死ぬのです。「神よ、それはあなたの言葉です。私が考えるものではありません。それはあなたの言葉です。そういうことなのです。」と言うのです。そして、アベルは岩の上で死にました。そして、それは、彼がそこで姉妹にしたように彼は触れます。とても簡単なことなのです。

私たちはそれを作ろうとしています…私たちはしません。サタンはそれを非常に複雑にしようとします、

あなたは知っています、「ああ、あなたが知っている、それは過ぎ去った日のためでした」など。それはただの不信者なのです。

しかし、信じるあなたにとって、彼は貴重な存在です。さて、実際には許可されていません。しかし、彼は生き生きとした石、主石である隅の頭石として来る貴重な石です。ああ、何と素晴らしい。ああ、この石に触れると彼は癒されました！それだけです。アーメン。

72 さて、私たちは主に感謝していませんか？ただ嬉しいです、私は主が神であることをとても嬉しく思います。アーメン。彼が憐れみに満ちた優しい父親であることをとても嬉しく思い、彼の言葉を尊重し、彼の契約を守り、それを決して忘れません。彼は彼の契約を守られます。彼がそれをつくられたのですから、彼は神ですから、そうしなければならないのです。彼はすべての真理の泉なのです。分かりますか？常に純粋な真理以外では他の何でもあり得ません。彼が話すすべての言葉に間違いはありません。そして、これは彼の御言葉です。そして、神よ、私の信仰がその中で間違いのないようにさせてください、アーメン、そしてそれは御言葉が間違いのないときに間違いなくなることが出来るのです、そしてそのような信仰における御言葉は、御言葉が言うことを何でも生み出します。アーメン。ですから、主よ、私を清めてください。私を試して、私を清め、癒し、守り、祝福し、あなたの憐れみを与えてください、それが神への祈りです。アーメン。

73 さて、第1コリント人への手紙の11章23節にあるみことばをいくつか読んでみましょう。

わたしは、主から受けたことを、また、あなたがたに伝えたのである。すなわち、主イエスは、渡される夜、パンをとり、

感謝してこれをさき、そして言われた、「これはあなたがたのための、わたしのからだである。わたしを記念するため、このように行いなさい」。

食事ののち、杯をも同じようにして言われた、「この杯は、わたしの血による新しい契約である。飲むたびに、わたしの記念として、このように行いなさい」。

だから、あなたがたは、このパンを食し、この杯を飲むごとに、それによって、主がこられる時に至るまで、主の死を告げ知らせるのである。

だから、ふさわしくないままでパンを食し主の杯を飲む者は、主のからだと血とを犯すのである。

だれでもまず自分を吟味し、それからパンを食べ杯を飲むべきである。

主のからだをわきまえないで飲み食いする者は、その飲み食いによって自分にさばきを招くからである。

あなたがたの中に、弱い者や病人が大ぜいおり、また眠った者も少なくないのは、そのためである。

しかし、自分をよくわきまえておこならば、わたしたちはさばかれることはないであろう。

しかし、さばかれるとすれば、それは、この世と共に罪に定められないために、主の懲らしめを受けることなのである。

それだから、兄弟たちよ。食事のために集まる時には、互に待ち合わせなさい。

74 さて、私はこれを言うことができます。イエスは、彼が死ぬ前に、私たちにこの戒めを与えてくださいました。彼がそこに行くことになることを知りながらの事でした。彼らがこれを書き留めたとき、弟子たちはまだ彼が何について話していたかに疑問を持っていました。しかし彼は、「この杯は私の血による新しい契約なのです。だから、あなたがたは、このパンを食し、この杯を飲むごとに、それによって、主がこられる時に至るまで、主の死を告げ知らせるのである。ああ、何と貴重なそれらの御言葉！

弟子たちは間違いなく、「彼は「彼の死を見せびらかす」とはどういう意味だろうと思ひめぐらしたでしょう。どうすればこれを我々は実行できますか？」これは彼らにとってすべて謎でしたが、彼には違ったのです。彼は神でした。彼は何をしなければならないかを知っていました。「見せて…」それで彼は、「あなたが一緒に食べに来るとき…」と言われました

さて、「不当に食べたり飲んだりする」彼はここに来て、クリスチャンであることを公言し、主の体を取り、外に出てこの世と一緒に生き、そしてキリストと彼の力を否定します。あなたは、あなたが神に大きな不名誉を与えるのです。あなたがキリストに不名誉を与えるので、あなたはそれを取らないでください。しかし、あなたがすべての内にある状態で、正しく生き、あなたがクリスチャンであることを示し、あなたがイエス・キリストを愛していることを示すなら、それを行うのはあなたの義務です。

75 そして今、…イエスは、それは第6章の聖ヨハネであると信じています。「わたしの肉を食べ、わたしの血を飲む者は、永遠の命を持っています。私は終わりの時に彼を引き上げる」さて、その約束は、榮譽に満ちた事ではありませんか？「私が彼を引き上げます。」

あなたが何のためにここにいるかを考えたことがありますか？あなたは何ですか、あなたは何のために学校に行きますか、子供たち？お父さん、何のために働いていますか？あなたが朝起きて、母親が何をして、子供たちを学校に連れて行き、顔を洗って、ベッドを作り、料理をして、そしてそれをすべてすることを何がさせているのですか？入って下さい、その夜を脱いで、翌日は同じことを始めます。それを何のためにやるの？なぜあなたは労働と奴隷、そしてすべてをすべきなのですか？夜に来て、疲れて、子供たちの一人が病気になり、あなたは床を歩き、泣き、祈り、そして奮闘します、そして彼らは元気になります。そして戻って、あなたは再びそれをします。そして、毎週日曜日に彼らの顔を洗い、彼らを教会に連れて行くのです。そして、まあ、それはすべての何についてですか？彼は何のためにここにいるのですか？それがそのためにするすべてですか？私は、それは悲惨で、あなたがとにかく行かなければならないことを知っているのです。分かりますか？その全ては何についてなのですか？

76 ああ！兄弟、それは試験の時です、それは機会の時なのです！これを受け入れる機会です。その代わりとなるものを教えてください。それよりも良いものについて教えてください。世で生産する何でも、地球の王になり、宇宙を支配し、クルシェフやケネディになり、あなたが望むものは何でも得たとしても、あなたはちょうど彼らと同じように死ぬでしょう。そうです！何時に来るか分からない。いつでもあり得るのですから。しかし、ここで、死に打たれるとき、あなたは永遠のいのちを得て、すべての被造物の神、天と地の所有者によって保証されて、死ぬことはできません。「私は終わりの時に再び彼を引き上げるであろう」

神よ、あなたが私の不信仰を助けてください。神よ、私の魂を満たし、清め、満たし一杯にして、私を送りだしてください。その話を語るために死なせないで生きさせてください。私に地球のあらゆる裂け目と隅に行かせて下さい、みことばを説教し、種をまきましよう、はい、キリストを信じる者たちと一緒に、終わりの時に、真の純粋なみことばの収穫があるかもしれません。

77 今夜、あなたの罪はキリスト・イエスにある信仰によって、血の下にありますか？ここでコミュニオンを取りましょう。そのコミュニオンではありません。あなたは互いに食べながら交わりをします。ただ神と交わりなさい。コミュニオンはパンではなく、ワインでもありません。コミュニオンは「神と行ったり来たり」しているのです。そして、これは私たちが取る象徴であり、私たちは彼の死、砕かれたからだ、彼の埋葬と復活を信じ、私たちは聖霊のご臨在を信じています。そして、私たちは彼が私たちに永遠のいのちを与え、私たちは死ぬことができないことと信じています。私たちは死から命に移されたからです。そして、いつかここから私たちが互いに離れるとき、私たちはキリストのイエスと一緒に体として一緒に結ばれ、お互いの復活の際に再び引き上げられるでしょう。アーメン。これらの根拠、そして私の罪の告白、そして神の御子への私の信仰に基づいて、私はそれが神が私たちのために残されたこれらの記事の前に私と教会を取り、神が来るまで彼の死を示されました。

78 イエスは言われました、「これはあなたのために砕かれた私の体です。私を覚えるためにこれを食べなさい。」

私たちの天の父は、私たちが罪を告白した後、あなたの言葉を聞いて、私たちがふさわしくないと告白した後、そして神の御子の恩恵のみに信頼しています。私たちはふさわしくない生き物なのです。主よ、私たちがしたすべてのことを許してください。そして今、信仰によって、私たちは主の食卓に来るのです。そして今、このパンが私たちの主の体を表すために提示されているので、私は父よ、あなたがそれをその意図された目的に聖化することを祈ります。そして、これに参加するすべての人が彼らの魂に永遠の命を持っているようにして下さいますように。そして、それをとするすべての人たちに、体に癒しがあり、彼らに与えた定められた時間を生きることができるよう。そして、彼らが彼らの人生のすべての日にあなたに仕え、復活の最後の日に起きて、キリストの血潮によって贖われた地の部族と一緒に集められますように。主よ、イエスの御名で尋ねます。アーメン。

79 聖書はまた、「彼は杯を取りました、そして彼がすすったとき、「これは新しい契約の杯です。あなたがこれを飲むと、主が来るまで主の死を示します」と言った。

天のお父様、私たちはあなたに今夜のブドウの実、このワインを持っています。そして、私たちは天のお父様、あなたがこのワインを聖別して下さるよう祈ります。それはカルバリーで私たちのために流された血を表しています。この血を通して私たちは、イエス・キリストの完成した仕事への信仰によって、私たちの罪の赦しを得ています。主よ、私たちのすべての不信仰を許してください、そして私たちに信仰と理解を与えてください。そして信仰と悟りを与え、我々はあなたのs五百部として下さい、主よそうすればいつものように仕えることが出来るのです。父よ、私たちと一緒にこのテーブルの周りで一緒になり、このすばらしい交わり、あなたとの交わりによって私たちに祝福してください。そして、あなたは私たちの心に語りかけ、私たちがすべき私たちの仕事を私たちに指摘してくださいますように。主よ、それを認めてください。意図した目的のためにこのワインを清めて下さい。イエス・キリストの御名によって、私たちはそれを尋ねます。アーメン。



www.messagehub.info

伝道者

ウィリアム・マリオン・ブランナム

"...第七の御使いが吹き鳴らそうとしているラッパの音が響くその日には..." 黙示録 10:7